

座間市野球協会理事会決定事項等

令和3年2月20日 現在

- | | |
|---------------------|------------------|
| (1) 競技運営に関する理事会決定事項 | (平成30年 2月10日 改定) |
| (2) 社会人クラス別規程 | (令和 2年12月19日 改定) |
| (3) 試合時間及び大会協力員について | (令和 2年 2月16日 改定) |
| (4) 座間市野球協会登録票 | (令和 2年12月19日 改定) |

＊＊ 座間市野球協会への連絡について ＊＊

連絡先	理事長 森田敬真
自宅住所	〒252-0027 座間市座間2丁目2952番地
電 話	046 (251) 2554
メールアドレス	h-r_msr5@jcom.home.ne.jp
携帯電話	090-5796-2473
携帯アドレス	hirochika5971@gmail.com

(1) 競技運営に関する理事会決定事項

平成30年12月22日 改定

1. 競技運営に関する注意事項

- (1) 代表者会議で説明又は決められた事項は、チーム全員に徹底させること。
- (2) チームが棄権する場合の処置
 - ア 試合当日の朝までに球場に連絡すること。
 - イ 棄権する場合でも必ず大会協力員は参加すること。
 - ウ 試合予定の当日が雨天等で試合が中止となった場合は、棄権を取り消し、次回試合予定（ホームページ及びブログで確認する）の再出場を認める。したがって、再度棄権する場合は前回と同じ棄権する手続きを取ることとする。
 - エ 対戦相手チームは試合当日グラウンドにおいて審判員の勝利宣告を得て不戦勝とする。この処置を受けない場合は前項のイ～エと同様とする。
 - オ 以上の棄権に対する義務を怠った場合は、1年間の出場停止とする。
- (3) 協会主催の公式戦の大会協力員は、別に定める「試合時間及び大会協力員について」を遵守すること。
 - ア 登録票（名簿）の中にスコアラーを記入すること。
 - イ スコアラーは選手兼任でもよい。
 - ウ 協会主催でスコアブックの記録講習会は開催しないので、各チームの責任において習得すること。
- (4) ユニホーム（帽子・アンダーシャツ・ストッキング等）は同一同色のものを着用すること。（全日本軟式野球連盟：競技者必携参照）
- (5) 規約に則する人数の制限は設けない。
- (6) 試合中の喫煙について
 - ア 協会役員、審判員、選手及び監督等は試合中、球場内では一切禁煙とする
 - イ 喫煙は指定の場所で行うこと。
 - ウ チーム責任者は、特に応援者について協力を得ること。
- (7) 試合開始時間は、両チームの礼、終了時間は、球審のゲームセットのコールとする。
- (8) 試合中の事故について
協会としてはケガの応急手当てができる程度の準備はしますが、その他は、責任は持ちません。チーム及び選手個々で事故のないように準備体操等の健康管理を行ってください。出場選手はできるだけ保険証を持参するよう心がけてください。（チームとして団体スポーツ保険の加入を希望します）
- (9) 放棄試合は理由の如何を問わず許さない。

2. 協会理事は大会期間中、できるだけ会場に出向き大会運営に協力すること。

3. クラス別及び外部大会出場チーム選出方法

原則として、別紙のクラス別規程並びに外部大会出場チームに基づき行いますが、変更等が必要な場合は、協会の常任理事会で協議し、決定及び推薦とします。

4. 外部大会に出場した派遣チームは試合結果等を協会に報告すること。

5. その他については、公益財団法人 全日本軟式野球連盟「競技者必携」並びに公認「野球規則」の競技運営に関する注意事項によること。

(2) 社会人クラス別規程

令和2年12月19日 改定

【春季大会】

Aクラス	5チーム リーグ戦	※前年度秋季大会 1位～4位チーム ※前年度秋季大会 Bクラス 優勝チーム
Bクラス	5チーム リーグ戦	※前年度秋季大会 Aクラス 5位 ※前年度秋季大会 Bクラス 2位～4位チーム ※前年度秋季大会 Cクラス 優勝チーム
Cクラス	16チームのトーナメント戦	※前年度秋季大会 Bクラス 5位チーム ※前年度秋季大会 Cクラス ベスト7チーム ※前年度秋季大会 Dクラス 上位8チーム
Dクラス	4チームによるトーナメント戦（敗者戦含む）若しくは3チームのリーグ戦	※前年度秋季大会 Cクラス 下位8チーム ※前年度秋季大会 Dクラス 下位チーム ※新規加入登録チーム
壮年クラス1部	12チームのトーナメント	※前年度秋季大会 上位8チーム ※前年度秋季大会 2部上位4チーム
壮年クラス2部	4チームによるトーナメント戦（敗者戦含む）若しくは3チームのリーグ戦	※前年度秋季大会 壮年クラス1部下位4チーム ※前年度秋季大会 壮年クラス2部下位チーム ※新規加入登録チーム
還暦クラス	リーグ戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム
古希クラス	A・Bによる2試合	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム

【秋季大会】

Aクラス	5チーム リーグ戦	※今年度春季大会 1位～4位チーム ※今年度春季大会 Bクラス 優勝チーム
Bクラス	5チーム リーグ戦	※今年度春季大会 Aクラス 5位 ※今年度春季大会 Bクラス 2位～4位チーム ※今年度春季大会 Cクラス 優勝チーム
Cクラス	16チームのトーナメント戦	※今年度春季大会 Bクラス 5位チーム ※今年度春季大会 Cクラス ベスト7チーム ※今年度春季大会 Dクラス 上位8チーム
Dクラス	4チームによるトーナメント戦（敗者戦含む）若しくは3チームのリーグ戦	※今年度春季大会 Cクラス 下位8チーム ※今年度春季大会 Dクラス 下位チーム ※新規加入登録チーム
壮年クラス1部	12チームによるトーナメント戦	※今年度春季大会 上位8チーム ※今年度春季大会 2部上位4チーム
壮年クラス2部	4チームによるトーナメント戦（敗者戦含む）若しくは3チームのリーグ戦	※今年度春季大会 壮年クラス1部下位4チーム ※今年度春季大会 壮年クラス2部下位チーム ※新規加入登録チーム
還暦クラス	リーグ戦	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム
古希クラス	A・Bによる2試合	※加入登録チーム ※新規加入登録チーム

【春季・秋季大会とも、上位クラスにおいて、チーム数が不足する場合は、下位クラスのチームから協会の理事会において選考します。】

(3) 試合時間及び大会協力員について

令和2年2月16日 改定

1. 試合開始時間

第一試合	8:30 ~ 10:00	(8:00 ~ 9:30)
第二試合	10:10 ~ 11:40	(9:40 ~ 11:10)
第三試合	11:50 ~ 13:20	(11:20 ~ 12:50)
第四試合	13:30 ~ 15:00	(13:00 ~ 14:30)
第五試合	15:10 ~ 16:40	(14:40 ~ 16:10)
第六試合	16:50 ~ 18:20	(16:20 ~ 17:50)

- * 第一試合の開始時間を8時30分としていますが、早朝の球場利用者の協力が得られた場合には、第一試合の開始が8時となります。なお、第二試合以降の試合開始時間についても、順次、繰り上げて行いますので、()書きの時間となります。
- * 試合の進行状況により、次の試合開始時間を早める場合がありますので、各チームは試合開始時間の30分前に必ず球場に集合してください。
- * 協力員は試合当日の一塁側ベンチ入りのチームは、本部ブースでスコアの記載及びB・S・Oの点灯表示を担当します。また、三塁側ベンチ入りのチームは、スコアボードの点数表示を担当します。なお、点数が入り次第、随時、ボードに表示するとともに、合計点も表示すること。

2. 大会協力員

5試合の場合

第一試合	←	第3試合
第二試合	←	第1試合
第三試合	←	第2試合
第四試合	←	第5試合
第五試合	←	第4試合

6試合の場合

第一試合	←	第2試合
第二試合	←	第1試合
第三試合	←	第4試合
第四試合	←	第3試合
第五試合	←	第6試合
第六試合	←	第5試合

- * 大会協力員は試合開始時間の30分前に必ず本部に集合してください。

(5) 座間市野球協会からの注意事項

- | | |
|-------------------|---------------------------------------|
| (1) ユニフォームについて | 公益財団法人 全日本軟式野球連盟規程細則（抜粋） |
| (2) タイム等の回数制限について | 「公益財団法人 全日本軟式野球連盟」
競技者必携 2020（令和2） |
| (3) 試合中の禁止事項について | 「公益財団法人 全日本軟式野球連盟」
競技者必携 2020（令和2） |
| (4) 競技者のマナーについて | 「公益財団法人 全日本軟式野球連盟」
競技者必携 2020（令和2） |

(1) ユニフォーム等について

公益財団法人 全日本軟式野球連盟規程細則（抜粋）

（用具、装具等）

第12条

第5項 ユニフォーム、スパイク等は、次に定めるものを着用しなければならない。

- (1) 同一チームの監督、コーチ、選手は、同色、同形、同意匠のユニフォームでなければならない。ただし、スパイクを除く。
- (2) 袖の長さは両袖同一で、左袖に日本字またはローマ字による都道府県名を必ずつけなければならない。また、他のものをつけてはならない。なお、右袖には、社章、商章、クラブのマスコット等を着けることは差支えない。
- (3) 背番号は0番から99番までとし、参加申込書に記載されている選手は全員必ずつけなければならない。
- (4) すべての登録チームで、背番号は、監督30番、主将10番、コーチは29番、28番とする。
- (5) 胸のチーム名は日本字またはローマ字で表示し、チーム名の代わりにマークをつけることができる。ただし、統一しなければならない。
- (6) 背番号の規格は、最小限15.2センチ以上。最大限、長さ21センチ、幅16センチ、太さ4センチ以内とする。
- (7) ユニフォームの背中に選手名をつける場合は、全員が背番号の上にローマ字で姓のみとする。ただし、同姓の者がいる場合は、名の頭文字を入れてもよい。
- (8) アンダーシャツは全員同色のものでなければならない。
- (9) 帽子は、全員同色、同形、同意匠のもの。また、ストッキングは全員同色のものでなければならない。
- (10) 学童部は、金属製金具のついたスパイクを使用することはできない。

(2) タイム等の回数制限について

公益財団法人 全日本軟式野球連盟 競技者必携2020

(各大会共通 抜粋)

§ 4 試合のスピード化に関する事項

1 監督またはコーチ等（少年部・学童部・女子大会は監督のみ）が投手の所へ行く回数の制限

- (1) 監督またはコーチ等（少年部・学童部・女子大会は監督のみ）が1試合に投手の所へ行ける回数は3回以内とする。なお、延長戦（タイブレイク方式を含む）は、2イニングに1回行くことができる。
- (2) 監督またはコーチ等（少年部・学童部・女子大会は監督のみ）が、同一イニングに同一投手の所へ2度目に行くか、行ったとみなされた場合（伝令を使うか、捕手または他の野手に指示を与えて直接投手の所へ行かせた場合）は、投手は自動的に交代しなければならない。連盟では交代した投手が、他の守備位置につくことが許される。なお、他の守備位置についたときは、同一イニングには再び投手に戻れない。（規則5.100）

2 守備側のタイムの回数制限

- (1) 捕手または内野手が、1試合に投手の所へ行ける回数は、3回以内とする。なお、延長戦（タイブレイク方式を含む）となった場合は、2イニングに1回行くことができる。野手（捕手も含む）が投手の所へ行った場合、そこへ監督またはコーチ等（少年部・学童部・女子大会は監督のみ）が行けば、双方1回として数える。逆の場合も同様とするが、投手交代の場合は、監督またはコーチ（少年部・学童部・女子大会は監督のみ）の回数には含まない。
- (2) 監督またはコーチ等がプレーヤーとして出場している場合は、投手のもとへ行けば野手としての1度と数えるが、協議があまり長引けば、監督またはコーチ等が投手のもとへ1度行ったこととし通告する。

3 攻撃側のタイムの回数制限

- (1) 攻撃側のタイムは、1試合に3回以内とする。なお、延長戦（タイブレイク方式を含む）は、1イニングに1回とする。

(2) 守備側のタイム中に攻撃側は指示を与えることができるが、守備側のタイムより長引けば攻撃側の1回とカウントされる。

4 タイムは、1分以内を限度とする。